

熱技術 NEWS

ニュース

April
2018

Vol. 62

営業部



杉山 容史
Takashi Sugiyama

入社 13 年目の杉山容史です。先月まで製造部に所属しており物作りを中心に一から携わってまいりましたが今月より営業部所属となりました。製造部で培ったノウハウをお客様へ提案し新しいものづくりに繋げて行きたいと考えております。よろしくお願ひ致します！ それでは今月の熱技術ニュース、スタートです。

[PR] コストダウン成功事例多数の加熱テスト



エコムテクニカルセンター
ECOM Technical Center

エコムテクニカルセンター、通称 ETC では、お客様が持ち込んだワークを経験豊富なスタッフと共に加熱テストを行うことができ、最適な熱処理条件を導き出すことができます。既存の熱処理と比較して 50%の省エネ、時間短縮に成功した事例もあります。設備導入前の条件出しにぜひご利用ください。

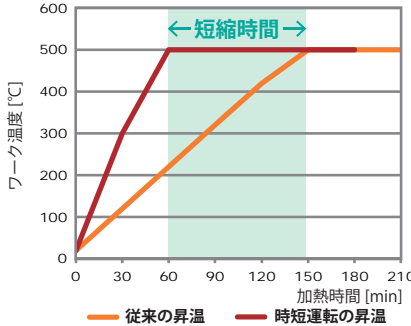


内容についてのお問い合わせは
ecom@ecom-jp.co.jp

加熱時間の短縮 + 温度精度向上

お客様から多い要望のひとつが「より速く昇温させたい!!」というものです。熱処理には熱源や風速など、様々なパラメータが存在します。それをコントロールし、処理時間短縮に繋げるノウハウこそエコムのソリューション、通称時短炉です。エコムが提案する加熱設備は、単純に処理時間を短縮するほかにも、下記の大きなメリットがあります。

メリット 1 加熱時間短縮



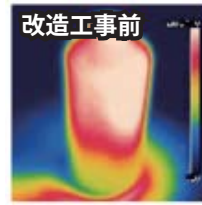
- ① 炉体のコンパクト化**
処理速度が上がるため、たとえば連続炉であれば同等の生産量で炉長を短く設計できます
- ② 生産量の増加 (能増)**
処理時間の短縮により、時間当たりの生産性が増加します
- ③ ランニングコスト低減**
コンパクト化による炉壁放熱量の低減や昇温時間の短縮により、単位生産量あたりの投入エネルギー量を削減できます

メリット 2 温度精度の向上

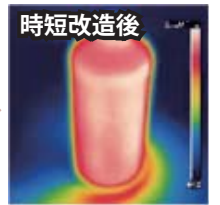


現状の昇温速度、温度分布を測定後、加熱最適化工事を施工。ワーク内の温度分布が均一化し温度制御の精度が上がることで、製品品質が向上します。

- ワーク内温度分布の均一化
- 温度制御の精度向上
- 製品品質の向上



改造工事前
温度分布にムラがあり、昇温しにくい部分の加熱に時間がかかる



時短改造後
短時間で全体が昇温し、温度分布が均一となる

実例 高速熱風炉を用いた時間短縮

高速熱風循環テスト装置は昇温時間の短縮と、ワーク温度の均一性の向上を目指し、お客様のワークに適した加熱条件を導き出す為のテスト装置です。スリット方式やパンチング方式など、様々なタイプのノズルを使用する事で、ワークに対して最適な風量、風速、風向きを提案いたします。



時短事例

アルミ部品 (エンジンブロック・シリンダーヘッド・バルブボディ・他) の溶体化・時効処理の時短 / アルミビレットの熱間鍛造前の予熱の時短 / 樹脂系部品のプレス前加熱処理の時短 / 接着剤の硬化処理の時短 / エポキシ樹脂硬化処理の時短 / ガラスのアニール処理の時短 / 触媒乾燥処理の時短 / オルタネーターの含浸前の予熱の時短

紹介 エコムテクニカルセンターで加熱テストをしてみませんか?

エコムテクニカルセンター (ETC) ではお客様にワークを持ち込んでいただき、弊社の経験豊富なスタッフがそのワークの材質、形状、重量などを考慮して、時短に最適な熱源と加熱方法をご提案いたします。また、その最適条件を前提に生産量や設置スペースを考慮した生産設備をご提案します。テストから設備導入までワンストップサービスを提供いたします。



センターには熱源の異なるテスト装置が計 4 台常設されています。

ワークテスト→設備提案→設計製作→据付メンテナンス、という流れを社内ですべてワンストップで納品まで完結させるため、迅速な作業と綿密な情報共有が可能です。設置後のメンテナンスもお任せください。

🔥 加熱テストポータル <https://netsushoriworktest.com/>



株式会社エコム
Ecology and Combustion Inc.

熱技術ニュース

発行：株式会社エコム

URL : <http://www.ecom-jp.co.jp/>

本社・テクニカルセンター

〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田 4-5-6
TEL:053-484-1122 FAX:053-484-1124

第3エンジニアリング工場

〒434-0041 静岡県浜松市浜北区平口 5281-3